2024 年度　授業公開デイ
授業公開対象科目の講義の内容について

11 月 4 日(月) 2限目　　**※教室は当日変更になる可能性があります。**

【健康心理学】　銅直　優子（ドウベタ　ユウコ）教授　　**6301 大教室**

対象学部（履修開始年次）　：　人間社会学部（2 年生）

心身の健康に関するさまざまな問題を取り扱う心理学と医学の応用的な領域として、健康心理学がある。本講義では、健康を維持し、増進するため、あるいは病気を予防するための知識を中心に心理学的な側面から学んでもらうことを目的としている。

例えば、「病気になりやすい性格とは？」「健康を維持し易い性格とは？」「ストレスへの対処の仕方で健康の維持の程度は違うのか？」「対人関係と健康維持の関係はあるのか？」などの日常生活で生じる疑問について考えていく。

【中国語Ａ】　藺　梅（リン　メイ）教授　　**1204 小教室**

対象学部（履修開始年次）　：　全学部（1 年生）

この授業では中国語の基礎を学びます。

中国語はよく「発音よければ半ばよし」と言われます。中国語学習の最初の目標は、正しく発音ができ、聞き取れ、ピンイン（中国語音のローマ字表記）がきちんと読めることです。日本人にとって中国語学習は、漢字を理解できることが大きなメリットですが、逆にデメリットになることもあります。たとえば、漢字を見るとなんとなく中国語を理解した気分になり、発音を大事にしないということがよく見られます。それでは中国語を真にマスターすることはできません。中国語を音でキャッチし、理解できるようになりたいものです。テキストでは基本的で活用度の高い表現を学びます。半年の学習でも、けっこう使える言い回しを学ぶことができます。

ここ数年、中国人以外の外国人留学生の受講者が多くいますので、日本人受講者と留学生受講者と共に励んで勉強してほしいです。

【日本語資格試験講座Ⅰ【N2 対策】】　佐古　恵里香（サコ　エリカ）特任講師　　**3209 小教室**

対象学部（履修開始年次）　：　全学部（留学生）（1 年生）

日本語能力試験Ｎ２合格に必要な基礎力の向上を目指して、日本語の言語知識（文字・語彙・文法）、読解、聴解について、総合的に学習します。毎回の授業で、Ｎ２の問題を解いてもらい、それに関して詳しく解説します。基本的な語彙や表現を定着させるために、ディクテーションや小テストがあります。

【ブライダルコーディネーション論Ⅲ】道前　美佐緒（ドウマエ　ミサオ）准教授 5315 中教室
対象学部（履修開始年次）　：　人間社会学部（２年生）

ブライダルコーディネーション論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの知識を統合し、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（BIA）認定のアソシエイト・ブライダルコーディネーター検定合格をめざすと同時に、国家検定ブライダルコーディネート技能士３級合格も視野に入れて学びを深めます。

新規接客業務を理解し、ロールプレイをとおして接客話法を身に着け、プレゼンテーション能力を高めます。結婚式・披露宴のプランニングには、多彩な婚礼商品の知識が不可欠です。伝統的な慣習や地域独特の風習から、海外文化を取り入れた新奇性のある商品まで、幅広い知識を身につけます。そのうえで、顧客にニーズに対応したウェディングを企画・提案することを、実習をとおして理解することができます。また、グローバル化が進展し、婚姻の多様性が認められる社会において、国際結婚や在日外国人の結婚式、また、海外からの招待客への対応も、ますます求められています。海外の婚礼文化について学び、グローバル化するブライダルビジネスに対応するための知識を得ることができます。

獲得した幅広い知識を、自身の新たな視点で再構築して、新しいブライダル商品を生み出すことを試みます。グループワークにより、ウェディングと観光を連関させたプランや、新しい演出などの考案に取り組みます。プレゼンテーションに対し、ホテルの方の講評をいただき、実用可能性を検討します。

また、本講義の最終試験として、アソシエイト・ブライダルコーディネーター検定を受験します。講義中の検定対策をとおして、合格を目指します。

【マーケティング・リサーチ】　後藤　こず恵（ゴトウ　コズエ）准教授　1214 大教室
対象学部（履修開始年次）　：　商学部（２年生）

マーケティングを行う組織において、マーケティング・リサーチは意思決定の基礎となる情報を収集する非常に重要な活動である。しかしながら、様々な情報があふれる今日では、マーケティング活動に必要とされる情報を正しく収集・活用するためにマーケティング・リサーチの方法についての正しい知識が求められる。
データを効果的に分析できるかどうかにより企業のマーケティング活動に大きな差をもたらす。
そこで、この講義では企業の経営に役立つマーケティング分析の内容について学んでいく。

11月4日(月) 3限目

※教室は当日変更になる可能性があります。

【管理会計論】　早川　翔（ハヤカワ　ショウ）准教授　3103 中教室
対象学部（履修開始年次）　：　商学部（３年生）

管理会計は、社長から部課長レベル、そして現場の第一線で活躍する従業員まで、企業「内部」の人々に情報を提供するための会計です。企業内部の人々は、さまざまな経営上の問題を解決するために管理会計情報を利用します。本講義では、企業内において管理会計情報がどのように利用されているのかについて学習していきます。

【キャリア実践論(アジアビジネス)】辻　周吾（ツジ　シュウゴ）准教授　2215 小教室
対象学部（履修開始年次）　：　全学部（留学生）（３年生）

本講義は、日本での就職を目指す留学生が、日本企業に関して現実的な理解を得ることを目的に行います。具体的には、日本企業のビジネスパーソンとの意見交換を通して、自身のキャリア実現に必要な知識やマインド、スキルを学びます。同時に、進路の可能性を広げるための自己理解を深めます。

【経済数学】　三原　裕子（ミハラ　ユウコ）准教授　5213 小教室

対象学部（履修開始年次）　：　経済学部（2 年生）

【目的】

経済学を学ぶためには論理的な思考は欠かせない。そのために、経済学では数学を多用しながら、分析が行われている。一見すると文章のみで展開されている経済学のテキストでも、なかなかその内容が理解できないのは、文章の奥に数学を用いた高度な論理性が隠れている事を知らない、気が付かないからである。

とはいえ、経済学の基本的な知識を理解するための数学は高校までの数学で十分な事が多いのが実際である。

そこで、本講義では、経済学を理解する上で最低限必要な数学を学び、実践としてどのように経済学で用いられているかについて紹介しながら、経済現象についての理解を深めてもらうことを目的とする。

【内容】

それぞれの単元において、前半は高校までの復習、後半はそれを用いた経済学での応用例を問題演習形式で行う。

【意義】

本講義は、理論的思考を鍛え、人間、社会に関する諸問題についての考察を自主・自律的に行う力を醸成するところに意義がある。

【リーダーシップ論】　内田　遼介（ウチダ リョウスケ）准教授　5316 中教室

対象学部（履修開始年次）　：　人間社会学部（1 年生）

優れた業績を挙げる組織は優れたリーダーによって統率されている。この講義では優れたリーダーとはいかなる資質を持つ人物なのか、またどのように組織を統率しているのか、リーダーシップに関する心理学研究が明らかにしてきた研究成果を中心に解説する。また、組織で活動するがゆえに生じる功罪両面について社会心理学の研究成果を適宜紹介しながら解説する。いずれも、優れたリーダーを目指すうえで大切な知識であり、社会に出てからも大いに役立つものである。

【旅館事業経営論】　伊賀　尚武（イガ　ナオタケ）特任教授　5314 中教室

対象学部（履修開始年次）　：　人間社会学部（3 年生）

近年、日本の伝統的宿泊施設である旅館は西洋型宿泊施設のホテルによって活躍の場を奪われ続けている。これは旅行者が求める宿泊サービスと旅館が提供するサービスとの間にギャップが生じているためと考えられる。しかしこのような状況にあっても、創業以来 200 年以上営業を続ける〝老舗〟と呼ばれる旅館が一定数存在することも事実である。本科目では、それらの老舗旅館が明治維新や第二次世界大戦の荒波を乗り越え、現在もなお存在感を放ち続けることができる理由を探ることにより、旅館経営のあるべき姿を学習するとともに、伝統文化の継承者としての旅館の未来について共に考えたい。